

第3次旭市子ども読書活動推進計画（素案）に対する意見と市の考え方

| No | 意見の主な内容 | 意見に対する市の考え方 |
|----|--|---|
| 1 | <p>・児童、生徒は保護者の力がないと、公共の図書館・図書室の利用は難しい。学校図書館の機能を充実させるべきだ。 多古町のように学校図書館司書に関してもさらに雇用を促進し、各学校に常時配置されるよう検討してほしい。</p> <p>・旭市図書館を核として保育所などの本を充実させていただきたい。</p> | <p>・現在、旭市では5名の学校図書館司書を雇用し、1人に4校を割り当て、週1回以上の配置を行っています。学校行事との兼ね合いも考えながら重点期間（週2回配置）を定め運用しています。今後も関係機関と連携しながら子どもの読書環境の整備・充実に努めます。</p> <p>・現在、旭市図書館では市内の保育所などに団体貸出および資料の配送サービスを行っています。今後も各施設と連携しながら読書環境の整備に努めます。</p> |

※なお、今回意見募集を行った結果、県立図書館の移転についてのご意見をいただきました。
いただいたご意見は関係者と共有し今後の参考とさせていただきます。